

報道関係者各位

2019年3月29日

災害時に飲料を提供する自販機『災害救援ベンダー』を建築現場に設置開始 コカ・コーラ ボトラーズジャパンと設置協力セレモニーを開催

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:熊切直美)は、2018年12月より、首都圏の当社建築現場を中心に、災害発生時に無償で飲料を提供できる自動販売機『災害救援ベンダー』の設置を進めています。本取り組みは、コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:カリンドラガン、以下コカ・コーラ ボトラーズジャパン)の協力のもと進められ、建築現場を活用して地域の防災対策に貢献することを目的に、現在までに5台が設置されました。

このたび、両社の協力・連携を強め、本活動を全国に展開するため、3月27日(水)、大東建託品川本社にて協力セレモニーを開催しました。今後は、より両社間の連携を強め、2020年度までに全国の建築現場への展開を目指します。



建築現場に設置された「災害救援ベンダー」



災害時にも地域の皆さまに飲料を提供するため道路面に設置

■ 建築現場を活用して地域の防災対策に貢献

『災害救援ベンダー』は、飲料の無料供給という役割や公共性の高さから、人が多く集まる学校や病院、市役所等の公共エリア(建物内)に設置されるケースが主でした。今回当社が設置するのは、賃貸住宅の建築現場です。平時も地域の皆さまが利用できるよう、敷地内ではなく建設地に接する道路面に設置し、有事の際は、当社の工事担当者によって飲料が取り出せるように設定し、地域の皆さまに飲料を提供します。

■ 『災害救援ベンダー』を通じた協力セレモニーを開催

3月27日(水)に開催されたセレモニーは、当社の社員約100名も参加し、出席者の挨拶や取組みの紹介後、参加者全員が「コカ・コーラ」で乾杯しました。

【大東建託株式会社 取締役 工事統括部長 中上文明 コメント】
「建設現場がさらに地域貢献を果たすことができるよう、災害救援ベンダーの全国展開を目指します」

【コカ・コーラ ボトラーズジャパン 広域法人・開発営業統括部長 村田吉章 コメント】

「自動販売機ならではの機能を活用した災害支援が地域貢献活動の一助になることを祈念しております。」



(右から)コカ・コーラ ボトラーズジャパン・村田吉章、大東建託・中上文明 ※敬称略

< 本件に関するお問い合わせ >

大東建託株式会社 広報部 TEL:03-6718-9174